

『国朝典故』本『日本国考略』について

—音訳日本語「寄語訳」の校異を中心に—

蒋 垂 東

On the new texts of the *Ribenguokaolue* in the *Guochaodiangu*

JIANG Chuidong

明嘉靖～万历年间中国出版了大批与日本有关的书籍。其中《日本国考略》不仅是最早的一部研究日本的专著，同时也是第一部以“日本”冠名的书籍。此书被后来的许多著作转载、引用，影响颇大。特别值得一提的是，该书“寄语略”所记载的三百六十余条汉字对音日语词汇是一份重要的日语史料，为我们了解和研究十六世纪初期日语语音及词汇提供了重要参考。长期以来日本语言学界认为日本东洋文库收藏的明版重刊本是现存唯一的明刊本。据笔者调查，北京大学图书馆和无锡图书馆也分别藏有明刊本。本文将着重介绍《国朝典故》本，并就东洋文库本和两种国朝典故本的「寄语略」进行校比。

○ はじめに

『日本国考略』（薛俊著、一五二三年成立）は、明嘉靖・万暦期（一五二二～一六一五）に中国で集成的に刊行された一連の日本研究書の中で成立時期が最も早く、かつ「日本」を書名に用いた最初のものであり、同書の内容はその後の多くの書物によって転載、引用され、後世の日本研究に大きな影響を与えた。

同書の中で言語資料として注目を集めるのは「寄語略」^三の部分である。この「寄語略」に収録されている天文、時令、地理、方向、珍宝、人物、人事、身体、器用、衣服、飲食、花木、鳥獸、数目、通用という十五の意味分類に分類された三百六十二個の漢字音訳日本語が十六世紀前半の日本語の音韻、語彙を反映する史料として重要視されている。日本語史の研究分野では中国の古文獻に掲載されている日本語が「中国資料」と呼ばれ、『日本国考略』より以前のものと、二十個の漢字で音訳された単語を収

録する『鶴林玉露（丙編）』（一二二二年成立）と「いろは」四十七字の仮名を収録する『書史会要』（一三七九年成立）が知られているが、成立年代が正確に分かり、かつある程度まとまった量の日本語を記載する文獻としては同書が最初のものである。大友信一（一九六三）、福島邦道（一九六五）など多くの先学によって、同書の「寄語略」はその後、「日本寄語」「寄語雑類」「訳語」などの名称で、『日本図纂』^三（一五六一年成立）、『籌海図編』（一五六二年成立）、『日本風土記』（一五九二年成立）^四、『登壇必究』（万暦年間成立）、『武備志』（一六二一年成立）、『続説郛』（一六四六年成立）、『欽定古今圖書集成』（二七二五年成立）など明清の多くの書物によって直接的または間接的に転載されているということが明らかにされた。『日本国考略』を出発点として多くの書物に転載された「寄語略」の音訳日本語は一般に「日本寄語」と呼ばれ、蔣垂東（二〇〇一、二〇〇二）が『皇明馭倭録』（万暦年間成立）、『籌海重編』（一五九二年成立）、『倭情考略』（一五九七

年成立)に収録されている音訳日本語も「日本寄語」であることを明らかにした。

『日本国考略』の原刊本の存在が報告されておらず、転載に次ぐ転載の結果、多くの異文が生じ、「日本寄語」の音訳日本語の判読に少なからぬ困難をもたらしている。かかる状況下では、なるべく多くのテキスト、特に直接『日本国考略』を伝えるテキストを使っての比較校異が重要な課題となっている^五。『日本国考略』のテキストについては、これまで東洋文庫所蔵の定海県知事王文光による嘉靖九年(一五三〇)の重刊本が唯一の明版として知られているが、筆者の調査で、北京大学図書館所蔵の明刊『国朝典故』には王文光重刊本『日本国考略』一卷補遺一卷が卷之百一十三として収められており^六、無錫図書館にも明版王文光重刊本の『日本国考略』一卷補遺一卷が所蔵されていることが明らかとなった。『国朝典故』については刊本の他、数種類の写本も存在しており、以下では、『国朝典故』本についての調査結果を報告した上、それに含まれて

いる「寄語略」の音訳日本語の校異を試みることにしたい。なお、紙幅の制約により、無錫図書館本についての報告はまたの機会に譲ることとする。

一 『国朝典故』の概要

『国朝典故』は明代の実録、伝記、文集、筆記、訳語など六十種類以上の書籍を集めた百十巻からなる叢書であるが、謝国楨(一九九三)が指摘したように、『四庫全書総目提要』や『中国叢書綜録』に記載が見られず、『叢書集成初編』や『元明善本叢書十種』などの大型叢書集成にも収められていない。『明史』卷九十七(芸文志・史部・故事類)に「鄧士龍『国朝典故』二百卷」(三三九一頁)とあるものの、巻数を間違えていることから分かるように、広く流布していなかったと考えられている。現存するテキストとしては、国家図書館(元北京図書館)に

i 国朝典故□□卷 明朱当澗編 明写本 李文

田校 存六十一種 一百三卷 三十冊

ii 国朝典故□□卷 明朱当泐編 明写本 存

四十一種八十四卷 二十四冊

iii 国朝典故□□種□□卷 明写本 存二十二種

四十二卷 十冊

という三種類の明写本（『北京図書館古籍善本書目』

一七二〇～一七二六頁）が所蔵され、iとiiiには『日本国考略』が含まれている。北京大學図書館にも、

i 国朝典故 百十卷 明鄧士龍編 明刻本

三十二冊

ii 国朝典故 三十三種 明写本 二十冊

と明刊本と明写本が各一種類（『北京大學蔵古籍善本書目』五二三頁）所蔵されている。明刊の完本は極めて珍しくて、北京大學図書館本以外の存在は報告されておらず、ゆえに謝国楨（一九九三：四）が同本を

实在是人間孤本、文苑秘笈。

と評している。なお、『北京大學蔵善本書録』（一〇四頁）が写真入りで同本を紹介し、北京大學出版社が一九九三年に同本を底本に点校本『国朝典故（上、

中、下）』を刊行している。

右で見てきたように、現存する『国朝典故』のテキストには、朱当泐編写本（以下では、朱氏写本と略し、国家図書館所蔵の一百三卷本を以って代表とする）と鄧士龍編刊本（以下では、鄧氏刊本と略する）の二つの系統に分けることができる。朱氏写本と鄧氏刊本の関係については、許大齡、王天有（一九九三：一～二）が、

拿鄧氏刊本與朱氏鈔本相較、除少数篇目外、大体相同。因朱氏鈔本成書在前（序作嘉靖二十二年）、鄧氏在輯録時參閱朱氏鈔本是完全可能的、不僅絕大多數篇目相同、甚至連書名、卷數也未作變更。但是兩書也有不同之處。一、篇目稍有異同。如：中略……。二、同記一事、選本不同。如：中略……。三、鄧氏刊本糾正了朱氏鈔本的一些錯誤。如：中略……。四、朱氏鈔本無按語、鄧氏刊本敘事之間多有所按。

と指摘しているように、両本は内容の多くが共通しているが、まったく同じであるという訳ではない。

鄧氏刊本には朱氏写本をベースとしつつも、朱氏写本未収のものもあれば、同じものでもよりよい版本を採用している他、朱氏写本の誤りを訂正し、さらには朱氏写本にない按語を付けるケースもあるという。朱氏写本と鄧氏刊本の『日本国略』を比較すると、少なからぬ違いが看取されたことから、両者が採録したテキストが別々のものだったと考えられる。以下では、朱氏写本と鄧氏刊本について編者等の情報も含めてもう少し具体的に見てみたい。

一・一 朱氏写本

毎半葉九行、毎行十八〜二十余字の藍格明写本で、編者朱当澗自身による嘉靖二十二年（一五四三）の序文がある。明初から嘉靖年間までの書籍六十一種類を採録している。朱当澗は魯宗室鉅鹿王朱泰澄の孫で、生没年は不詳だが、人物像については、許大齡『府志』卷三十の封建志に

鉅鹿諸宗、多尚文雅、最著名者曰將軍当澗、博

覽群集、蓄書甚富、購得異本、手自鈔録不下万卷、尤功墨妙、発為詩文、甚別雅。
との紹介が見られるという。

一・二 鄧氏刊本

毎半葉十行、毎行二十字で、明万暦年間の刊本。明初から隆慶年間までの書籍六十四種類を採録している。編者は江西南昌の人鄧士龍である。人物像については、黄虞稷『千頃堂書目』卷五（別史類）に（士龍）南昌人、万暦乙未（一五九五）進士、由庶吉士授編集、歴官国子監祭酒。（二三八頁）とその略歴についての紹介がある。前述したように、一九九三年同本を底本とした点校本が北京大学出版社から刊行されている。

二 東洋文庫本との主な違い

朱氏写本・鄧氏刊本と東洋文庫本との間にはいくつかの違いが見られる。まずは、東洋文庫本の冒頭にある王文光の「重刊日本考略（序）」、鄭餘慶の

「日本国考略引」、それに日本地図一枚があるが、朱氏写本と鄧氏刊本はいずれもこの三点を欠いている。次に、名称の面では、東洋文庫本は書名、王文光序、版心は『日本考略』となっているが、鄭餘慶の序文と薛俊の自序は『日本国考略』となっている。これに対し、朱氏写本と鄧氏刊本の書名はともに薛俊の自序と同じ、『日本国考略』となっている。版心は、朱氏写本に記載がないが、鄧氏刊本は『国朝典故』と並んで『日本考略』となっている。その他、字句等にも違いが見られる。北京大学出版社刊行の点校本は、鄧氏刊本を底本に、朱氏写本、叢書集成本（得月移叢書本）、『宋史』、『三國志』、『後漢書』、『南史』、『隋書』、『新唐書』、『明史』などを使つての校正が行われているが、「寄語略」の部分については全くの手つかずの状態となっている。

「寄語略」に関して言えば、三本に少なからず違いが見られる。まず、訳語の数は、東洋文庫本と鄧氏刊本はともに三百六十二項目であるのに対し、朱氏写本は三百五十六項目で、六項目が少ない。音訳

日本語の部分では鄧氏刊本と朱氏写本にはそれぞれ書写などの際に生じたと思われる明らかな誤脱が目立つ。一方では、鄧氏刊本と朱氏写本によって判読が可能になったものもある。例えば、人物類の「叔」という項目の訳語は、東洋文庫本と朱氏写本はともに「何治（王前老官）」となっているのに対し、鄧氏刊本は「何治（王前老官）」となっており、鄧氏刊本だと「オヂ」と読める。また、花木類の「瓜」の訳語は、東洋文庫本と鄧氏刊本はともに「烏埋」となっているのに対し、朱氏写本は「烏里」となっており、朱氏写本に従えば「ウリ」と読める。東洋文庫本を底本に、既存の多くのテキストについての校異が先行研究によつてなされている中、新発見のテキストについても校異を行い、音訳日本語の更なる判読に役立てていくことが必要である。

以下では、先行研究に倣つて、東洋文庫本を底本に、鄧氏刊本・朱氏写本三本の「寄語略」の校異を試みる。東洋文庫本の全ての訳語に通し番号をつけた上、見出し語と音訳漢字を掲示する。鄧氏刊本と

朱氏写本については、見出し語と音訳漢字が東洋文庫本のそれと全く同じ場合は、「同」で示し、違いがある場合のみ、見出し語と音訳漢字を掲示の上、異文の箇所には傍線を付して示し、部分欠落の部分は□、判読不能の箇所は？で示す。また、配列の順序の違いがわかるように、鄧氏刊本と朱氏写本についてそれぞれの通し番号もつける。

三 三本校異

東洋文庫本

○寄語略寄即譯也西北日譯東南日寄

天文類

- 1天 天帝
- 2日 虛露
- 3月 禿計
- 4星 付泥
- 5風 有朱加前
- 6雲 扞岡
- 7雨 挨迷
- 8霧 吉利

鄧氏刊本

- 同
- 同
- 1同
- 2同
- 3同
- 4星 付泥
- 5風
- 6同
- 7雨 挨迷
- 8同

朱氏写本

- 同
- 同
- 1同
- 2同
- 3同
- 4星 付泥
- 5風
- 6同
- 7雨 挨迷
- 8同

9雪	計伏六枚計	9雪	計伏六片計	9雪	計伏六片計
10霜	名未碎滿	10霜	侈未碎滿	10霜	名未碎滿
11落雨	挨迷什魯	11同		11同	
12雷	付路	12雷	什路	12雷	什路
時令類		同		同	
13早	來運掇發耀	13早	來運掇發耀	13早	來運掇發跳
14夜	搖落	14同		14同	
15午	非路	15同		15同	
16晚	搖撒田五	16同		16同	
17明	挨介水	17明	摺介水	17明	挨介水
18暗	骨辣水	18同		18同	
19冷	三字水	19同		19同	
20煖	挨掇水	20煖	挨掇水	20煖	挨撒水
21今日	詐以呼鷄聲介橋	21今日	靜以呼鷄聲介橋	21今日	詩以呼鷄聲介橋
22明日	挨迷粟天旦	22明日	挨速粟天旦	22明日	挨迷粟天旦
23後日	亜撒里	23同		23同	
24昨日	傑妙	24同		欠	
25前日	阿多堆	25同		24同	
26日暮	非故路路	26同		25同	
27今日來	介阿耶哩	27今日來	介阿耶哩	26今日來	介阿耶哩
28明日來	挨戔打哩	28明日來	挨戔打哩	27明日來	挨戔打哩
29後日來	挨殺核阿耶哩	29後日來	挨殺核阿耶哩	28後日來	挨殺核阿耶哩
地理類		同		同	

3 0 地	大様禿智	3 0 地	大様禿智	2 9 地	大様禿知
3 1 山	羊賣耶賣	3 1 同		3 0 同	
3 2 水	明東	3 2 同		3 1 同	
3 3 海	鳥彌	3 3 同		3 2 同	
3 4 石	依冰在床古	3 4 石	依石在古木	3 3 石	依石在古本
3 5 沙	阿吉汶水	3 5 沙	阿吉汶水	3 4 沙	阿吉汶水
3 6 火	非	3 6 同		3 5 同	
3 7 郷	羊埋俚	3 7 同		3 6 同	
3 8 江	打各計	3 8 同		3 7 同	
方向類		同		同	
3 9 東	熏加	3 9 同		3 8 同	
4 0 南	迷南来	4 0 同		3 9 同	
4 1 西	義西	4 1 同		4 0 同	
4 2 北	尤兀哩	4 2 北	尤兀哩	4 1 北	尤兀哩
4 3 前	日皆門利婆	4 3 前	日皆門利婆	4 2 前	日皆阿利婆
4 4 後	吾失利	4 4 同		4 3 同	
珍宝類		同		同	
4 5 金	空階泥	4 5 金	空階泥	4 4 金	空階尼
4 6 銀	失祿階泥	4 6 同		4 5 同	
4 7 珠	他賣	4 7 同		4 6 同	
4 8 錢	前移	4 8 同		4 7 同	
4 9 黄銅	中若左	4 9 同		4 8 同	
5 0 紅銅	鷹更階泥	5 0 紅銅	鷹更階泥	4 9 紅銅	鷹更階泥

5 1 水銀	明東措尼	5 1 水銀	明東措尼	5 0 水銀	明東皆泥
5 2 好銅錢	眺礼善尼	5 2 好銅錢	棧桃礼金善尼	5 1 好銅錢	眺礼善泥
人物類		同		同	
5 3 皇帝	大利天王冢里	5 3 皇帝	大里天王冢里	5 2 皇帝	大利天王加里
5 4 官	大米鳥野鷄	5 4 同		5 3 同	
5 5 百姓	别姑常	5 5 同		5 4 同	
5 6 大官	大鳥野鷄	5 6 大官	□□□□	5 5 大官	大鳥野鷄
5 7 公	翁知	5 7 同		5 6 同	
5 8 婆	猶蒲翁妃	5 8 婆	猶蒲翁妃	5 7 婆	由蒲翁姑
5 9 父	阿爺	5 9 同		5 8 同	
6 0 母	發發	6 0 同		5 9 同	
6 1 兄	挨尼	6 1 兄	挨尼	6 0 兄	挨泥
6 2 嫂	阿尼尤尼	6 2 嫂	阿尼尤姑	6 1 嫂	阿尼尤姑
6 3 弟	阿多侈	6 3 弟	阿多侈	6 2 弟	何多□
6 4 妹	匣尼多一没多	6 4 妹	匣尼多一没多	6 3 妹	西泥多一没多
6 5 姊	亜尼	6 5 姊	亜尼	6 4 姊	亜尼
6 6 嬪	完多	6 6 嬪	見多	6 5 嬪	完多
6 7 子	莫宿哥	6 7 同		6 6 同	
6 8 姪	何義	6 8 同		6 7 同	
6 9 女	莫宿眠	6 9 女	莫宿眠	6 8 女	莫壽眠
7 0 孫	阿奚胡来	7 0 同		6 9 同	
7 1 丈人	子多	7 1 同		7 0 同	
7 2 丈母	子多謬	7 2 同		7 1 同	

- | | | |
|-----------------|-----------------|-----------------|
| 7 3 叔 何怡王前老官 | 7 3 叔 何怡王前老官 | 7 2 叔 何怡王前老官 |
| 7 4 丈夫 壽山 | 7 4 丈夫 壽山 | 7 3 丈夫 授山 |
| 7 5 婦人 倭家倒 | 7 5 同 | 7 4 同 |
| 7 6 男子 何奈公姑 | 7 6 同 | 7 5 同 |
| 7 7 老 禿古要个 | 7 7 同 | 7 6 同 |
| 7 8 後生 倭加達 | 7 8 後生 倭加達 | 7 7 後生 倭家達 |
| 7 9 孩 歪爛鼻 | 7 9 同 | 7 8 同 |
| 8 0 親眷 新雷 | 8 0 同 | 7 9 同 |
| 8 1 朋友 道門大聖闊門大帝 | 8 1 朋友 道門大聖闊門大帝 | 8 0 朋友 道門大聖闊門大帝 |
| 8 2 姐夫 木哥迷 | 8 2 同 | 8 1 同 |
| 8 3 女婿 木哥 | 8 3 女婿 木哥 | 8 2 女婿 木哥 |
| 8 4 僕 三字即 | 8 4 僕 三字即 | 8 3 僕 三字即 |
| 8 5 小厮 歪皆水 | 8 5 同 | 8 4 同 |
| 8 6 和尚 刀老鳥索 | 8 6 和尚 刀老鳥索 | 8 5 和尚 刀老鳥索 |
| 8 7 老實人 埋骨多 | 8 7 同 | 8 6 同 |
| 8 8 艱難人 胡奈故人間関人 | 8 8 同 | 8 7 同 |
| 8 9 強盜 六宿鼻随 | 8 9 同 | 8 8 同 |
| 9 0 獨眼人 密校関鴻 | 9 0 獨眼人 密校関鴻 | 8 9 獨眼人 密烏関鴻 |
| 9 1 瞎子 眉骨顛 | 9 1 瞎子 眉骨顛 | 9 0 瞎子 眉骨顛 |
| 9 2 你 撫哥了梭里 | 9 2 你 撫哥子梭里 | 9 1 你 撫哥子梭里 |
| 9 3 我 何埋哩阿奴利 | 9 3 同 | 9 2 同 |
| 9 4 誰人 答挨 | 9 4 誰人 答挨 | 9 3 誰人 答挨 |
| 9 5 徒弟 加食離 | 9 5 徒弟 加食離 | 9 4 徒弟 加食離 |

96財主妻	斗鳥賣	96同	95同
97生得好	眉眉月失眉眉桃水	97生得好	眉眉月失眉眉桃失
98外甥	胡哥	98外甥	呉哥
99長子	雖解水	99長子	鞋解水
100媳婦	嫌妙輒	100媳婦	嫌妙輒
101長	吊	101長	吊
102年少	華蓋	102年少	華蓋
103主人	床果孕	103主人	床果孕
104生得醜	魯歪失	104生得醜	魯歪失
105聰明	力哥	105聰明	刀哥
106貴	他介水	106同	105同
107賤	那塑羊碎水	107同	106同
108富	烏多姑	108同	107同
109貧	肥東旦	109同	108同
110乞丐	寬儒計	110乞丐	寬儒計
111好淫	梭羅	111好姪	梭羅
112年紀	一故都	112同	111同
113麻子	莫入	113同	112同
114村	孫	114同	113同
115拐	斜水非計	115拐	斜水非計
116賤	陸宿人	116賤	陸宿人
人事類		同	同
117要	坡水水	117同	116同

1 1 8 不要	依也	1 1 8 不要	依要也	1 1 7 不要	依也
1 1 9 立	達子	1 1 9 同		1 1 8 同	
1 2 0 等待	埋祖	1 2 0 同		1 1 9 同	
1 2 1 眠	羊達路鳥將碎	1 2 1 眠	羊達路鳥將冰	1 2 0 眠	羊達路鳥將碎
1 2 2 拿來	木低吉仄埋未得哥已	1 2 2 拿來	不底吉仄埋未得哥已	1 2 1 拿來	不眠吉有果未得哥埋
1 2 3 拿來	未抵於古	1 2 3 拿來	未抵於古	1 2 2 拿來	未抵於古
1 2 4 乱說	思量骨多麼話介仄埋	1 2 4 乱說	思量骨多麼話介仄埋	1 2 3 乱說	思量骨多麼話介仄埋
1 2 5 相擾	括計恬盆	1 2 5 相擾	括計恬盆	1 2 4 相擾	括計恬盆
1 2 6 看	覓見迷路	1 2 6 看	覓見迷路	1 2 5 看	覓見迷路
1 2 7 不送	阿埋解郇賣	1 2 7 不送	阿埋解郇賣	1 2 6 不送	阿埋解郇賣
1 2 8 嬉	挨核蒲	1 2 8 同		1 2 7 同	
1 2 9 坐	移路阿將梭	1 2 9 同		1 2 8 同	
1 3 0 病	羊埋依子	1 3 0 同		1 2 9 同	
1 3 1 揖	科眉乃可眠奈礼	1 3 1 揖	科眉乃可眠奈礼	1 3 0 揖	科眉乃可眠奈礼
1 3 2 罵	寬彼計乃俚話鸞褪皮	1 3 2 罵	寬彼計乃俚話鸞褪皮	1 3 1 罵	寬彼計乃俚話鸞褪皮
1 3 3 詈	鳥論羊埋水鳥爺蠻計	1 3 3 詈	鳥語羊埋水鳥爺蠻計	1 3 2 詈	鳥論羊埋水鳥爺蠻計
1 3 4 軒	因彼計	1 3 4 同		1 3 3 同	
1 3 5 睡	密路	1 3 5 睡	密路	1 3 4 睡	密路
1 3 6 去	漫陀羅願俚旦多	1 3 6 去	漫陀羅願俚旦多	1 3 5 去	漫俚??????
1 3 7 在	何故伊虜何耶路	1 3 7 在	何奴伊虜何耶路	1 3 6 在	何故伊??????
1 3 8 不在	論迷持疎	1 3 8 不在	論迷持疎	1 3 7 不在	論迷持疎
1 3 9 來	何耶埋吉大	1 3 9 同		1 3 8 同	
1 4 0 便來	羊解地何爺埋慢陀的如	1 4 0 便來	羊解□□□慢陀的如	1 3 9 便來	羊解□□□慢陀的如

1 4 1 便去	密路	1 4 1 同	1 4 0 同
1 4 2 回来	慢慢的何耶俚	1 4 2 同	1 4 1 同
1 4 3 快来	發下何耶俚法古	1 4 3 同	1 4 2 同
1 4 4 送與戩	面皮	1 4 4 送與戩	面皮
1 4 5 愛惜	搖路扛蒲	1 4 5 愛惜	搖路扛蒲
1 4 6 怕	倭疎路路	1 4 6 怕	倭疎路路
1 4 7 久不見	倭非怕水何面凸辣水	1 4 7 久見	倭非怕水何面凸辣水
1 4 8 出去	一一計	1 4 8 出去	一一計
1 4 9 前行	殺鷄	1 4 9 前行	殺鷄
1 5 0 後行	挨龍門	1 5 0 後行	挨龍門
1 5 1 喜	一掇水姚羅扛步	1 5 1 喜	一掇水姚羅扛步
1 5 2 說話	宋納惚打俚	1 5 2 說話	宋納惚心打俚
1 5 3 怠慢	離利是罵山好	1 5 3 怠慢	離利是罵山好
1 5 4 羞愧	番即山水水	1 5 4 同	
1 5 5 飲	那慕	1 5 5 同	
1 5 6 吃	何賣利	1 5 6 吃	何賣利
1 5 7 独隣	哥賣	1 5 7 独隣	哥賣
1 5 8 安排	蘇路	1 5 8 安排	蘇□
1 5 9 不来	宋且盧賣矢	1 5 9 不来	宋且盧買多
1 6 0 快去	法古計	1 6 0 快去	活古計
1 6 1 走	法古	1 6 1 走	法古
1 6 2 惜	艇路各夾	1 6 2 □	艇路各夾
1 6 3 添	所有路路	1 6 3 同	
			欠
			1 6 1 同
			1 4 8 久不見
			□掇水姚羅扛步
			□
			□
			□
			□

- | | | |
|----------------|----------------|----------------|
| 164 打人 生亜達達个 | 164 同 | 162 同 |
| 165 唱 嘔大 | 165 唱 嘔大 | 163 唱 嘔大 |
| 166 痛 一輒水 | 166 同 | 164 同 |
| 167 教 何水尤路 | 167 教 何水尤路 | 165 教 何水尤路 |
| 168 買賣 鳥札加 | 168 買賣 鳥札加 | 166 買賣 鳥里加 |
| 169 不吃了 禁哥 | 169 同 | 167 同 |
| 170 多吃酒 何賢鼻旦 | 170 多吃酒 何賢鼻□ | 168 多吃酒 何賢鼻□ |
| 171 賣 為路無大 | 171 同 | 169 同 |
| 172 吃酒 麻黑晒鷄 | 172 吃酒 府黑晒鷄 | 170 吃酒 府里晒鷄 |
| 173 莫恠 哥面乃札 | 173 莫恠 哥面乃□ | 171 莫恠 哥面乃□ |
| 174 老實說話 買多隘多 | 174 老實說話 買多隘多 | 172 老實說話 買多隘多 |
| 175 遊 四孫步 | 175 同 | 173 同 |
| 176 那裡去 陀姑移姑 | 176 那裡去 陀姑移姑 | 174 那裡去 陀姑移姑 |
| 177 買 加和 | 177 同 | 175 同 |
| 178 行路 約益磨滅 | 178 行路 約□□□ | 176 行路 約□□□ |
| 179 曉得 个个俚打失大 | 179 曉得 个个俚打失大 | 177 曉□ 个个俚打失大 |
| 180 多吃了 前行哥 | 180 □ 多吃了 前行哥 | 178 □ 多吃了 前行哥 |
| 181 殺 其奴瞎咀即 | 181 殺 其奴瞎咀即 | 179 殺 其奴善咀即 |
| 182 害 天 | 182 同 | 180 同 |
| 183 醉 等帶 | 183 同 | 181 同 |
| 184 不曉得 惜賴路不失打 | 184 不曉得 惜賴路不失打 | 182 不曉的 惜賴路不失打 |
| 185 哭 乃估 | 185 哭 乃估 | 183 哭 乃估 |
| 186 打 胡子 | 186 同 | 184 同 |

187 換 皆賀	187 同	185 同
188 叫人 多奴	188 同	186 同
189 恠 發頼日多堅固	189 恠 發頼日多堅固	187 恠 發頼日多堅固
190 死 身大	190 死 □大	188 死 □大
191 喚 加右	191 喚 加右	189 喚 加古
192 咲 歪羅	192 咲 歪羅	190 咲 歪頤
193 肚饑 勳大路水	193 同	191 同
194 還了 姑也数	194 還了 如也数	192 還了 如也数
195 慢慢的 買得買得	195 慢慢的 買得□□	193 慢慢的 買的買得
196 起身 倭達の挨	196 起身 倭達の挨	194 起身 倭達の挨
197 腫 刺大	197 同	195 同
198 請人 家那堰侈	198 請□ 家那堰侈	196 請□ 家那堰□
199 不賣 烏魯賣伽	199 不賣 烏魯賣侈	197 不賣 烏魯賣侈
200 恚磨賣 難馬礼佐	200 恚磨賣 難馬礼佐	198 恚磨賣 難馬礼賣
201 活 吉打	201 同	199 同
202 輪 埋計打刷	202 輪 埋計打刷	200 輪 埋計打刷
203 有情 巫姊吉乃	203 有情 巫姊吉乃	201 有情 巫弟吉乃
204 無情 巫姊吉乃乃水	204 無情 巫姊吉乃乃水	202 無情 巫姊吉乃乃水
205 傷寒 鷄骨□	205 傷寒 鷄骨際	203 傷寒 鷄骨際
206 多少 一故頼介	206 同	204 同
207 無工夫 一孫擲水	207 同	205 同
208 九寫字 加計	208 同	206 同
身体類	同	同

2 0 9 耳 眉眉
 2 1 0 口 骨止
 2 1 1 鼻 發奈
 2 1 2 眉 □賣
 2 1 3 手鉄
 2 1 4 足 挨身
 2 1 5 心 介介路
 2 1 6 頭 容成頼
 2 1 7 鬚 薫計
 2 1 8 髮 措謎夾迷
 2 1 9 肚 發頼
 2 2 0 指 尤皮
 2 2 1 爪 卒謎
 2 2 2 齒 法
 2 2 3 身 泄
 2 2 4 眼 眉眉
 器用類
 2 2 5 小刀 曆个乃空客打乃
 2 2 6 中刀 歪計柴儒
 2 2 7 大刀 濶中撻打奈
 2 2 8 刀柄 脱介俚
 2 2 9 甲 大賈路
 2 3 0 卍 油米

2 0 9 耳 眉眉
 2 1 0 口 骨止
 2 1 1 同
 2 1 2 眉 □賣
 2 1 3 同
 2 1 4 同
 2 1 5 心 介介路
 2 1 6 頭 容成頼
 2 1 7 鬚 薫計
 2 1 8 髮 措謎夾迷
 2 1 9 同
 2 2 0 同
 2 2 1 爪 □
 2 2 2 同 □
 2 2 3 身 池
 2 2 4 同
 同
 2 2 5 小刀 曆全乃空客打乃
 2 2 6 中刀 歪計柴儒
 2 2 7 大刀 濶四撻打奈
 2 2 8 刀柄 脱介俚
 2 2 9 同
 2 3 0 □ 油米

2 0 7 耳 眉□
 2 0 8 口 骨止
 2 0 9 同
 2 1 0 眉 一賣
 2 1 1 同
 2 1 2 同
 2 1 3 心 介介路
 2 1 4 頭 容成頼
 2 1 5 鬚 措謎夾迷
 2 1 8 髮 勲計
 2 1 6 同
 2 1 7 同
 2 1 9 爪 卒迷
 2 2 0 同
 2 2 1 身 池
 2 2 2 同
 同
 2 2 3 小刀 曆全□□□□
 2 2 4 中刀 歪計柴儒
 2 2 5 大刀 濶四撻打奈
 2 2 6 刀柄 脱介俚
 2 2 7 同
 2 2 8 油 米

2 3 1 盒子	剛白哥	2 3 1 同		2 3 1 同	欠
2 3 2 磨刀石	依水	2 3 2 同		2 3 2 同	欠
2 3 3 砂石	措路依水	2 3 3 同		2 3 3 同	欠
2 3 4 硯	孫助俚傳力子	2 3 4 硯	□那俚□力子	2 2 9 硯	□助俚□力子
2 3 5 紙	措袂加迷	2 3 5 紙	措袂加迷	2 3 0 紙墨	措法加迷
2 3 6 厚紙	沃速水	2 3 6 同		2 3 1 同	
2 3 7 薄紙	沃蠻子	2 3 7 同		2 3 2 同	
2 3 8 筆	粉地	2 3 8 同		2 3 3 同	
2 3 9 墨	疎煤	2 3 9 墨	疎煤	2 3 4 墨	疎煤
2 4 0 扇	黄旗	2 4 0 同		2 3 5 同	
2 4 1 泥金扇	空措泥黄旗	2 4 1 泥金扇	空指尼黄旗	2 3 6 泥金扇	空措尼黄旗
2 4 2 鑰匙	坑其	2 4 2 同		2 3 7 同	
2 4 3 泥銅扇	法古黄旗	2 4 3 泥銅扇	法古黄旗	2 3 8 泥銅扇	法古黄旗
2 4 4 鎖	哥利素	2 4 4 同		2 3 9 同	
2 4 5 船	浮泥	2 4 5 船	浮泥	2 4 0 缸	浮泥
2 4 6 鏡	難皮	2 4 6 同		2 4 1 同	
2 4 7 針	快利法利	2 4 7 針	快利法利	2 4 2 針	快利快利
2 4 8 等子	發介俚	2 4 8 同		2 4 3 同	
2 4 9 箒	花鷄	2 4 9 同		2 4 4 同	
2 5 0 小箱	法哥	2 5 0 小箱	法哥	2 4 5 小箱	法可
2 5 1 硯箱	孫助利法哥	2 5 1 硯箱	孫助利法哥	2 4 6 硯箱	係助利法利
2 5 2 鋸	摩剛擊利	2 5 2 同		2 4 7 同	
2 5 3 酒盞	晒加藤計	2 5 3 同		2 4 8 同	

254 碟	晒頼沙頼	254 同		249 同
255 傘	隔落隔晒	255 傘	隔落隔晒	250 傘
256 鏡	坑皆彌	256 同		251 同
257 枕	麻骨頼埋骨頼	257 枕	麻骨頼埋骨頼	252 枕
258 席	不奴	258 席	不奴	253 席
259 盤	阿水鷄	259 盤	阿水鷄	254 盤
260 銀硃	失祿挨指水	260 銀硃	失祿挨指水	255 銀硃
261 漆	烏諭水	261 漆	烏諭水	256 漆
262 筋	法水	262 同		257 同
263 香	宣哥	263 同		258 同
264 沉香	沉哥	264 同		259 同
265 麝香	射哥	265 同		260 同
266 木香	沐哥	266 木香	□□	261 木香
267 酒瓶	哭笋昆皮	267 同		262 同
268 碗	倭吉貼灣	268 碗	倭吉貼灣	263 碗
269 梯	課水飛計	269 同		264 同
衣服類		同		同
270 衣服	乞麻厘	270 衣服	乞麻厘	265 衣服
271 靴	膏都	271 靴	膏都	266 靴
272 鞋	水托里失其里	272 同		267 同
273 箬帽	搖婆厘	273 箬帽	搖婆厘	268 箬帽
274 錦	歪帶	274 同		269 同
275 氈衫	迷奴	275 氈衫	迷奴	270 氈衫

『国朝典故』本『日本国考略』について
 一音訳日本語「寄語訳」の校異を中心に一

276	手巾	達昂介	276	手巾	達昂介	271	手巾	達昂介
277	綿布	木綿	277	綿布	木布	272	綿布	木綿
278	夏布	奴奴綿	278	同		273	同	
279	被	伏思麻	279	被	□思麻	274	被	肚思麻
	飲食類			同			同	
280	茶	鮮素	280	茶	詐素	275	茶	詐素
281	酒	晒箕	281	酒	晒箕	276	酒	晒其
282	白酒	明東晒箕	282	白酒	明東晒箕		欠	
283	烧酒	隔辣晒箕	283	同		277	同	
284	老酒	福祿晒箕	284	同		278	同	
285	飯	蜜黍	285	飯	密黍	279	飯	密黍
286	飲酒	晒加乃	286	同		280	同	
287	吃飯	蜜黍何羅隄	287	吃飯	密黍何羅隄	281	吃飯	密黍何羅隄
288	鹽	失河收河	288	同		282	同	
289	醬	彌沙	289	醬	彌沙	283	醬	弥沙
290	米	科眉科眉	290	米	科眉科眉	284	米	科米科眉
291	油	挨蒲賴	291	油	挨蒲賴	285	油	挨蒲賴
292	大麥	鳥蒙崎	292	同		286	同	
293	小麥	柯蒙崎	293	同		287	同	
294	穀	暮米倭米	294	同		288	同	
295	羹	水路	295	同		289	同	
296	荳	磨米	296	同		290	同	
297	肉	恕恕	297	同		291	同	

298	筍乾	大吉糯	占
299	醬瓜	可羅迷糯	
300	杉	松計	
301	檜	去那鷄	
302	松	埋止	
303	梅子	面婆水	
304	芥	認辣水	
305	菜	奈	
306	瓜	鳥哩	
307	麻	莫入骨水	
308	茄子	乃沈皮	
	鳥獸類		
309	牛	胡水	
310	狗	意奴	
311	猪	豕家	
312	鷄	抓泥掇地泥還多札	
313	鵝	解加	
314	馬	鳥馬	
315	魚	遊河	
316	蟹	楷泥	
317	虱	失諫水	
318	羊	羊其	
298	筍乾	大吉糯	占
299	同		
300	同		
301	同		
302	同		
303	同		
304	同		
305	同		
306	瓜	鳥哩	
307	同		
308	茄子		
	同		
309	同		
310	同		
311	同		
312	鷄	抓泥招地泥還多札	
313	同		
314	同		
315	同		
316	蟹	楷泥	
317	虱	失諫水	
318	同		
292	筍乾	大吉糯	占
293	同		
294	同		
295	同		
296	同		
297	同		
298	同		
299	同		
300	瓜	鳥哩	
301	同		
302	茄子	乃沈皮	
	同		
303	同		
304	同		
305	同		
306	鷄	抓泥掇地泥還多札	
307	同		
308	同		
309	同		
310	蟹	楷泥	
311	虱	失諫水	
312	同		

3 1 9 鼠	眠助來	3 1 9 鼠	服助來	3 1 3 鼠	服助來
數目類		同		同	
3 2 0 一	丟多子去儼咄多	3 2 0 一	丟多子去儼咄多	3 1 4 一	丟多子去儼咄多
3 2 1 一箇	个利	3 2 1 同		3 1 5 同	
3 2 2 二	扶延子丟咄多	3 2 2 二	扶延子丟咄多	3 1 6 二	扶延子丟咄多
3 2 3 三	密子條咄多	3 2 3 三	密子條咄多	3 1 7 三	密子條咄多
3 2 4 四	学子搖搖做	3 2 4 四	学子搖搖□	3 1 8 四	学子□□□
3 2 5 五	儼子子難難多	3 2 5 五	儼子子難難多	3 1 9 五	儼子子難難多
3 2 6 六	後子	3 2 6 同		3 2 0 同	
3 2 7 七	乃乃子	3 2 7 同		3 2 1 同	
3 2 8 八	效子	3 2 8 八	效子	3 2 2 八	效子搖搖做
3 2 9 九	个个乃仔	3 2 9 九	个个乃仔	3 2 3 九	个个乃乃
3 3 0 十	多	3 3 0 同		3 2 4 同	
3 3 1 十一	多多丟達子	3 3 1 同		3 2 5 同	
3 3 2 五十	仗	3 3 2 五十	仗	3 2 6 五十	仗
3 3 3 百	法估	3 3 3 百	法估	3 2 7 百	法估
3 3 4 千	借一貫	3 3 4 同		3 2 8 同	
3 3 5 萬	慢亦	3 3 5 同		3 2 9 同	
通用類		同		同	
3 3 6 有	挨路何路	3 3 6 同		3 3 0 同	
3 3 7 無	乃	3 3 7 同		3 3 1 同	
3 3 8 好	高高的姚鎖盧	3 3 8 同		3 3 2 同	
3 3 9 極好	明哥多	3 3 9 極好	明奇多	3 3 3 極好	明哥多

3 4 0 不好	3 4 0 同	3 3 4 同
3 4 1 大	3 4 1 大	3 3 5 大
3 4 2 小	3 4 2 同	3 3 6 同
3 4 3 多	3 4 3 多	3 3 7 多
3 4 4 少	3 4 4 同	3 3 8 同
3 4 5 遠	3 4 5 同	3 3 9 同
3 4 6 近	3 4 6 同	3 4 0 同
3 4 7 瘦	3 4 7 瘦	3 4 1 瘦
3 4 8 短	3 4 8 同	3 4 2 同
3 4 9 細相	3 4 9 同	3 4 3 同
3 5 0 朽	3 5 0 同	3 4 4 同
3 5 1 厚	3 5 1 同	3 4 5 同
3 5 2 薄	3 5 2 同	3 4 6 同
3 5 3 歪貨	3 5 3 同	3 4 7 瘦
3 5 4 不是	3 5 4 不是	3 4 8 同
3 5 5 破	3 5 5 破	3 4 9 同
3 5 6 要緊	3 5 6 同	3 4 0 同
3 5 7 緩	3 5 7 同	3 4 1 同
3 5 8 無用	3 5 8 同	3 4 2 同
3 5 9 多有	3 5 9 多有	3 4 3 同
3 6 0 未	3 6 0 未	3 4 4 同
3 6 1 香	3 6 1 香	3 4 5 同
3 6 2 臭	3 6 2 同	3 4 6 同
由無奈	加小細姑奈何計	加小細姑奈何計
加小恩姑奈何計	加小細姑奈何計	加小細姑奈何計
發篩	映都河河水	映都河河水
映都河河水	映都河河水	映都河河水
映古乃水		
多俟		
的个		
牙十仗	牙十仗	牙十仗
迷加		
快大		
骨篩路		
挨卒水		
温卒水		
不高歪賴水	松田乃係	松田乃係
松田乃係	松田乃係	松田乃係
羊鋏里	羊鋏里	羊鋏里
馬多合手		
漫大漫大		
設計		
阿何水	阿何水	阿何水
慢大	慢大	慢大
骨篩水	骨篩水	骨篩水

注

一

東洋文庫本・得月移叢書に定海県知事鄭餘慶嘉靖二年（一五二三）の序文有り。成立の経緯については、『四庫全書総目提要』の「嘉靖二年（一五二三）、日本国使宗設來貢、抵寧波。未幾宋素卿等亦至。互爭真偽、自相殘殺。所過州県、大肆焚掠。浙江瀕海之地、人民苦之。倭因纂輯是書、大略言防御之事為多、而国土風俗亦附入焉」（二一六四頁）より、寧波で起きた大内の使者宗設と細川の使者宋素卿らによる正統性を争うための抗争が大規模な焼き討ち事件に発展、現地の人々を大いに苦しめたため、薛俊が倭寇に対する防備のため、この書を纂輯したと伺える。内容は、沿革略、疆域略、州郡略、属国略、山川略、土産略、世紀略、戸口略、制度略、風俗略、朝貢略、貢物略、寇辺略、文詞略、寄語略、評議略、防禦略の十七章に分けて、倭寇に対する防御策を述べつつ、日本の国土、風俗、言語などについても触れている。重刊本の

末尾に、王文光が嘉靖九年（一五三〇）重刊に付した際に付け加えた「日本国考略補遺（国朝貢変略）」がある。

二 「寄語略」に「寄、即譯也、西北曰譯、西南曰寄」との注記から、「寄語」は即ち「訳語」の意であることが分かる。訳語は、見出しに中国語を掲げ、これに対する日本語を音訳漢字で示すという形をとっている。音訳漢字の用法には呉方言の特徴が色濃く反映され、漢語方言資料としての価値もある。

三 『日本図纂』と『籌海図編』は別々の本だが、同じ著者によるもので、『籌海図編』卷之二では、『日本図纂』がほぼそのまま転載されている。

四 「鳥獸類」「人事類」「通用類」を引用している。

五 大友信一（一九六三：一一一～一四〇）には、東洋文庫蔵明刊本（底本）、内閣文庫蔵写本、「叢書集成」所取得月移叢書本、静嘉堂文庫蔵重鐫（日本図纂）本、内閣文庫蔵明刊（登壇必究）本、内閣文庫蔵天啓（武備志）本、静嘉堂文

庫蔵明刊（「統説鄂」）本、東北大学増光緒刊「欽定古今圖書集成」所収本、内閣文庫蔵明刊「全浙兵制考」附録（「日本風土記」）本、十種類のテキストを使った校合がある。

六 福島邦道（一九六五・二）に「（国立国会図書館支部東洋文庫蔵本は）重刊本ではあるが、明版の『日本考略』は、本書以外は現存していない」とある。

七 卷之一百二はもう一つの「中国資料」『使琉球録』である。『使琉球録』は嘉靖十三年（一五三四）の琉球冊封使陳侃が著したもので、嘉靖十四年頃の刊行と考えられている。その末尾の「夷語附」に「天文」「地理」「時令」など十五の門に分類された四百あまりの音訳琉球語、「夷字附」には音訳漢字がついているいろは四十七子の平仮名に「京」を加えた四十八字が掲載されている。現存他本との関係等については別の機会に譲りたい。

八 <http://pm.cangdian.com/Data/2006/>

PMH101042/CD003050/html/CD003050-0511.htmlによると、上海嘉泰拍賣有限公司（SHANGHAI JIATAI AUCTION CO., LTD.）

が二〇〇六年十二月二日に上海で行った二〇〇六年秋季大型芸術品拍卖会で、明刊『国朝典故』の零本一冊がオークションにかけられ、人民元三・三万元で落札されたという。紹介資料によると、鄧士龍刊本の巻七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七にあたる。故宮からの流出本で、蔵書家趙鈞（一九〇五〜一九八四）が所蔵していたという。添付されている写真を見る限り、毎葉十行、每行十九字など版式は北京大学図書館の鄧氏刊本に一致しているが、『日本国考略』は含まれていない。

九 『日本図纂』のみ「写字 加計」の直前に「一家 一董」という項目があるが、他のテキストにはない。

主な参考文献

- 永瑛、紀昀他（清）『武英殿本四庫全書総目提要』
台湾商務印書館一九八三年影印本
- 大友信一（一九六三）『室町時代の国語音声の研究（第三章）』至文堂
- 京都大学国語学国文学研究室（一九六五）『日本寄語の研究』京都大学国文学会
- 許大齡、王天有点校（一九九三）『國朝典故（上、中、下）』北京大学出版社
- 許大齡、王天有『國朝典故点校本』点校説明』北京大学出版社
- 吳 玉年（一九四七）「明代倭寇史籍誌目」上海商務印書館刊『中国地理図籍叢考』所収
- 黄 虞稷（清）『千頃堂書目』上海古籍出版社
一九九〇年刊瞿鳳起、潘景鄭整理本
- 江蘇省文化庁・江蘇省古籍保護中心（二〇一〇）『江蘇第二批国家珍貴古籍名録図録』鳳凰出版社
- 謝 国楨（一九八一）「『國朝典故点校本』前言」
北京大学出版社刊『國朝典故（上、中、下）』
- 所収
- 蔣 垂東（二〇〇二）『皇明馭倭録』の寄語畧』
『文教学部紀要』十五—一
（二〇〇二）「日本語を記載する『倭情考略』
『籌海重編』」『文教学部紀要』十六—一
- 張玉範・沈乃文（一九九八）『北京大学図書館蔵善本書録』北京大学出版社
- 張廷玉他（清）『明史』（第八冊）中華書局一九七四年本
- 浜田 敦（一九六五）「日本寄語解読試案」京都大学国文学会刊『日本寄語の研究』所収
- 福島邦道（一九六五）「日本国略 日本図纂解題」
京都大学国文学会刊『日本寄語の研究』所収
- 北京大学図書館（一九九九）『北京大学図書館蔵古
籍善本書目』北京大学出版社
- 北京図書館（一九八七）『北京図書館古籍善本書目』
書目文献出版社
- 繆 鳳林（一九二九）「明人著與日本有関史籍提要
四種」『中央大学国学図書館第二年刊』

[http://pm.cangdian.com/Data/2006/PMH01042/
CD003050/html/CD003050-0511.html](http://pm.cangdian.com/Data/2006/PMH01042/CD003050/html/CD003050-0511.html)